

自己改革取組宣言

これまで、これからも、地域とともにJA岡山は総合事業を展開します。
 農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。

このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。JAは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方でも、JA各事業をご利用して頂いている方を、JAの応援団として准組合員に加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

JAは総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

JA岡山の営農指導事業の主な取り組みは次の通りです。

営農振興支援事業は平成28年度に創設した「営農振興対策積立金」の活用によるもので、いずれもJA岡山独自の取り組みです。

1. 平成30年度実績

(1) 営農振興への支援

- | | |
|----------------------------|------------|
| ① 生産拡大に対する奨励 | (12,594千円) |
| ② 果樹苗木購入に対する奨励 | (599千円) |
| ③ 栽培施設・生産資材に対する奨励 | (5,509千円) |
| ④ 暗渠パイプ購入に対する奨励 | (588千円) |
| ⑤ 地下水位制御システム（フォアス）設置に対する奨励 | (868千円) |
| ⑥ 農産物への鳥獣被害防止に対する奨励 | (1,188千円) |

(2) 災害支援 (4,147千円)

2. 令和元年度計画

営農振興支援事業の主な取り組み (50,000千円以内)

- (1) 園芸振興品目等、販売を目的とした生産（面積）拡大に取り組む組合員へ奨励します。
- (2) JA岡山で果樹苗木（指定品種：1品目3本以上）を購入された組合員へ奨励します。
- (3) JA岡山で栽培施設もしくは生産資材を購入された組合員へ奨励します。
- (4) JA岡山で暗渠等排水対策資材を購入された組合員へ奨励します。
- (5) JA岡山で自己の保有するほ場にフォアスを設置される組合員へ奨励します。
- (6) JA岡山で鳥獣被害防止対策のための器具等を購入される組合員へ奨励します。
- (7) その他